

保護者各位

国頭村立辺土名小学校
校長 宮城 尚志
(公印省略)

水難事故及び交通事故に対する注意喚起について

大型連休も明け、子ども達の元気な声が校舎内に響いています。皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動へご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、梅雨入り間近となり、今後、水に触れる機会も増える時期となりました。しかしながら、マスコミ報道にもありますように、県内外で海や河川で命を落とす痛ましい事故が起きています。また、昨日は、滋賀県大津市で散歩中の園児を巻き込む交通死亡事故が発生しております。最悪の事態を防ぐためにも、「子ども達だけで海や河川で泳がない」「日頃から交通ルールを守る」等、ご家族で今一度事故を防ぐためのルール・注意点等についてご確認下さい。

－ 確認事項 －

1 水による事故を防ぐための注意点

①子ども達だけの遊泳は危険ですので必ず大人がついていきましょう。

※海や河川での子ども達だけの遊泳は禁止です！

②体調がすぐれない時の遊泳はやめましょう。

③自分の泳力を過信することなく、深い所は行かないようにしましょう。

④ふざけたり、危険な遊び方はやめましょう。

⑤大雨(ゲリラ豪雨)等の気象情報に気をつけましょう。

※「雷注意報」、「大雨や洪水の警報・注意報」が出ている時は海や川に近づかないようにして下さい。

2 もし水難事故が発生したら・・・

①周囲に大人がいれば大きな声で助けを求めましょう。

②二次災害の危険があるので、泳いで助けに行くことはやめましょう。

③119番通報し、救助や救急を要請しましょう。

3 交通ルールを守り事故から身を守る

①道路を渡る時は、必ず止まって前後左右の安全を確認しましょう。

②横断歩道を渡る時は、青信号になってもすぐには渡らず、必ず前後左右を確認し車や自転車が来ないことを見て渡りはじめましょう。

③できる限り、横断歩道を使って道路を渡りましょう。

④車や自転車が止まってくれたことを確認するためにも、運転手の人と目と目を合わせてアイコンタクトをするようにしましょう。

⑤自転車の安全な乗り方について、今一度考えましょう。

4 大人として交通安全を考える

①子どもを路上で見かけたときは、飛び出しなど思いがけない行動をすることがあると考えて、配慮した運転をしましょう。

②通学路や住宅街では、速度を落として、子どもが飛び出してこないか注意して運転しましょう。

本件についての問い合わせ先

【教頭 新城 雄二郎】

TEL 41-2110 FAX 41-2761

mail:hentonaschool@vill.kunigami.okinawa.jp

